

「SonicStage CP」におけるセキュリティ上の弱点（脆弱性）の注意喚起

独立行政法人 情報処理推進機構（略称：IPA、理事長：藤原武平太）は、「SonicStage CP」におけるセキュリティ上の弱点（脆弱性）に関する注意喚起を、本日公表しました。

（URL：http://www.ipa.go.jp/security/vuln/200712_SonicStage.html）

これは、細工されたプレイリストファイル（拡張子が m3u のファイル）を取り込んだ場合、任意のコードが実行されるというものです。悪用されると、コンピュータ上でユーザの意図しないプログラムの実行や、ファイルの削除、ウイルスやボットなどの悪意あるツールがインストールされるなど、コンピュータが悪意あるユーザによって制御される可能性があります。

対策方法は「ベンダが提供する対策済みバージョンに更新する」ことです。

1. 概要

SonicStage CP は、ソニー株式会社が提供する音楽管理ソフトウェアです。CD や音楽配信サイトなどから音楽を取り込み、パソコン上での再生や、同社製携帯音楽プレーヤ「ウォークマン」に転送すること等が可能です。

SonicStage CP には、プレイリストファイル（拡張子が m3u のファイル）の取り込み処理に問題があり、バッファオーバーフローというセキュリティ上の弱点（脆弱性）が存在します。

この弱点が悪用されると、SonicStage CP がインストールされたコンピュータ上で、任意のコードが実行されてしまう可能性があります。

2. セキュリティ上の弱点（脆弱性）による影響

細工されたファイルを何らかの方法（メールの添付ファイル、ウェブ上からダウンロードしたファイル、ファイル交換ソフトなどで入手したファイルなど）で取得したユーザが、そのファイルを開いた場合に、コンピュータ上でユーザの意図しないプログラムの実行や、ファイルの削除、ウイルスやボットなどの悪意あるツールのインストールが行われてしまう可能性があります。

最新情報は、次の URL を参照して下さい。

<http://jvndb.jvn.jp/contents/ja/2007/JVNDB-2007-000809.html>

3. 対策方法

対策方法は「ベンダが提供する対策済みバージョンに更新する」ことです。

なお、今回公表した脆弱性情報は、2007年11月15日に製品開発者自身から IPA に届出があり、有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター（JPCERT/CC）が、製品開発者と調整を行ない、2007年12月4日に公表したものです。今後も、製品開発者の方々は、脆弱性対策情報を利用者へ周知徹底するために JVN¹を活用して下さい。

¹ Japan Vulnerability Notes. 脆弱性対策情報ポータルサイト。国内で利用されている製品の脆弱性対策情報を公開し、システムのセキュリティ対策を支援しています。IPA、JPCERT/CC が共同で運営しています。<http://jvn.jp/>

4. 本脆弱性の深刻度²

(1) 評価結果

本脆弱性の深刻度 (CVSS ³ 基本値の範囲)	レベルⅠ(注意) (0.0～3.9)	レベルⅡ(警告) (4.0～6.9)	レベルⅢ(危険) (7.0～10.0)
本脆弱性の CVSS 基本値		6.8	

(2) CVSS 基本値の評価内容

AV: 攻撃元区分	ローカル	隣接	ネットワーク
AC: 攻撃条件の複雑さ	高	中	低
Au: 攻撃前の認証要否	複数	単一	不要
C: 機密性への影響	なし	部分的	全面的
I: 完全性への影響	なし	部分的	全面的
A: 可用性への影響	なし	部分的	全面的

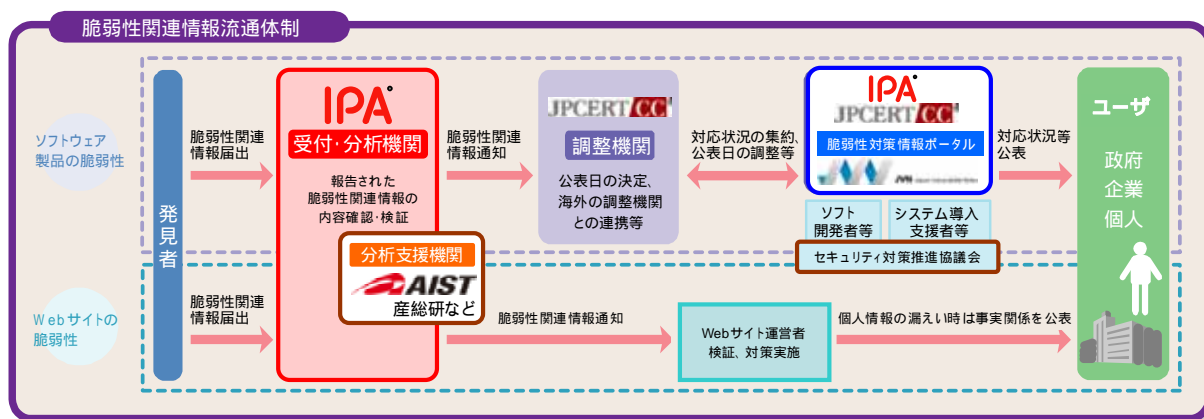
: 選択した評価結果

AV: Access Vector, AC: Access Complexity, Au: Authentication,
C: Confidentiality Impact, I: Integrity Impact, A: Availability Impact

5. 参考情報

「情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ」について

ソフトウェア製品及びウェブサイトの脆弱性対策を促進し、コンピュータウイルスやコンピュータ不正アクセス等によって、不特定多数のコンピュータ(パソコン)に対して引き起こされる被害を予防するため、経済産業省の告示に基づき、官民の連携体制「情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ」を整備し運用しています。



JPCERT/CC: 有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター、産総研: 独立行政法人 産業技術総合研究所

本内容に関するお問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター(IPA/ISEC)
Tel: 03-5978-7527 Fax: 03-5978-7518 E-mail: vuln-inq@ipa.go.jp

報道関係からの問い合わせ先

独立行政法人 情報処理推進機構 戦略企画部 広報グループ 横山 / 佐々木
Tel: 03-5978-7503 Fax: 03-5978-7510 E-mail: pr-inq@ipa.go.jp

² 脆弱性の深刻度評価の新バージョン CVSS v2 への移行について。 <http://www.ipa.go.jp/security/vuln/SeverityLevel2.html>

³ Common Vulnerability Scoring System。共通脆弱性評価システム。 <http://www.ipa.go.jp/security/vuln/SeverityCVSS2.html>